



発行：高野口小学校学校運営協議会（高野口小学校内）42-2061

令和6年がもうすぐ終わろうとしています。街やテレビでは、クリスマスの華やかさが彩を見せ、子どもたちもクリスマスを本当に楽しみにしているようで、学校の掲示物にもクリスマスの飾りが多くみられます。

さて、ここ数日でインフルエンザの罹患者が急激に増え、学級閉鎖を行っているクラスもでてきました。学校では引き続き感染症対策を徹底していきたいと考えています。地域の方々におかれましても感染症には十分ご注意ください。学校は12月25日(水)～1月7日(火)まで冬休みに入り、子どもたちは家庭で過ごすこととなり、冬休み中は、地域で遊ぶ子どもたちの姿も増えるかと思えます。子どもたちが安心・安全に過ごせるよう、地域の方々のご支援、見守りをどうかよろしくをお願いします。

## <学校運営協議会より>

11月27日(水)、高野口小学校体育館にて「ボッチャ体験」を実施しました。パラリンピックでもおなじみのボッチャは、年齢や性別・障がいの有無にかかわらず全ての人と一緒に競い合えるスポーツとして、今やすっかり定着した感があります。高野口地区公民館職員・公民館運営委員の皆さんの指導の下、26名の子どもたちと先生方にご参加いただき、ボッチャの奥深さと楽しさを味わいました。—イベント部会—

12月1(日)には同校で公民館主催の「ボッチャ大会」が開催されました。子どもたち9名を含む全64名の大きな大会となり、またとない交流の場となりました。「高野口で開催してくれてうれしかった。」との保護者の声が聞かれました。



ボッチャ体験



星座観察会

12月4日(水)自然部会が“冬の星座観察会”を開きました。日が暮れてからの事業にもかかわらず、多くの方々(子ども30名・大人20名)にご参加いただきました。残念ながら天候の都合で星座を見ることができませんでしたが、図書室での事前学習で星の写真を食い入るように見つめる子どもたちの真剣なまなざしに心打たれました。

## 『保護者の皆さまへ』

はやいもので、今年も残りわずかとなりました。年が明ければ、学校も子どもたちも次の段階に向け、1年間のまとめの時期に入ります。私たち学校運営協議会はこれまで、学校長の運営方針を受けて、微力ながらいくつかの取組を実施してきました。

それらが果たして子どもたちの学び支援につながっているか、学校と児童・保護者・地域住民との連携促進に役立っているのか、近々実施される「保護者アンケート」をとおして皆さまに評価していただきたく存じます。

どんなことでも結構です。来年度の参考にもさせていただきたいと思っておりますので、ご記入のほど、よろしくお願い致します。